



TOTO

洗面所用サーモスタット混合栓

TL491ACE型

製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。取付後は、お客様にご使用方法を十分ご説明ください。

安全のために必ずお守りください

取付けの前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください。

- この説明書では機器を安全に正しく取付けていただくために、必ずお守りいただくことを、△注意の表示によってお知らせしています。

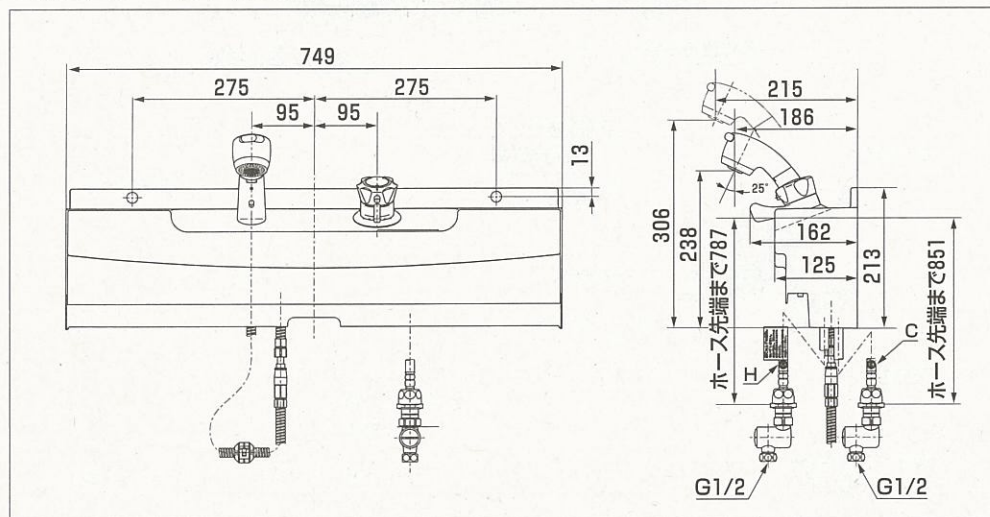
△ 注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取付けをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

△ 注意

- (1)湯水を逆に配管しないでください。
水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。
- (2)凍結が予想される際は、水を抜いておいてください。
凍結破損で水漏れし、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。(寒冷地用)

完 成 図

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。



付属部品明細

	名 称	数 量
1	壁固定木ねじ(φ4.5×50)	2本
2	化粧キャップ	2個
3	施工説明書	1枚
4	取扱説明書	1冊
5	ストッパー	1個
6	フック〔寒冷地のみ〕	2個

仕 様

給水・給湯圧力	最低必要水圧	0.05MPa(流動圧)
	最高水圧	0.75MPa(静水圧)
使用最高温度		85℃以下
使用可能水質		水道水及び飲用可能な井戸水
使用環境温度	一般地用	1~40℃
	寒冷地用	-20~40℃ (ただし、0℃以下は水を抜いた状態)
用 途		一般住宅洗面所用

取付け前に

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2MPa程度に減圧してください。快適に水栓をお使いいただくためには、0.2MPa程度の水压をおすすめします。ウォーターハンマーやバルブ開閉音が低減します。
- 誤操作などによるやけど防止のため、給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。また、湯側を加圧する場合でも、必ず湯側圧力を水側より低くしてください。
- 給湯温度は、使用する温度より10℃以上高く設定してください。
- 誤操作などによるやけど防止のため、60℃給湯をおすすめします。
- 給湯機からの給湯管は、抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 水勢調節及び器具の点検を容易にするために、別途止水栓を必ずご用意ください。
- 梱包前に通水検査をしていますので商品内に水が残っている可能性があります、商品には問題ありません。

1.給水・給湯ホースの接続

- ①ワンタッチソケット及び逆止弁本体を止水栓に固定する。
- ②給水・給湯ホースに**異物の付着がないことを確認し**、ワンタッチソケットに**まっすぐ奥まで(カチッと音がするまで)確実に差し込む**。

※この際、同梱の「**ワンタッチソケット取付け方法**」の説明札を必ずホースに通してください。

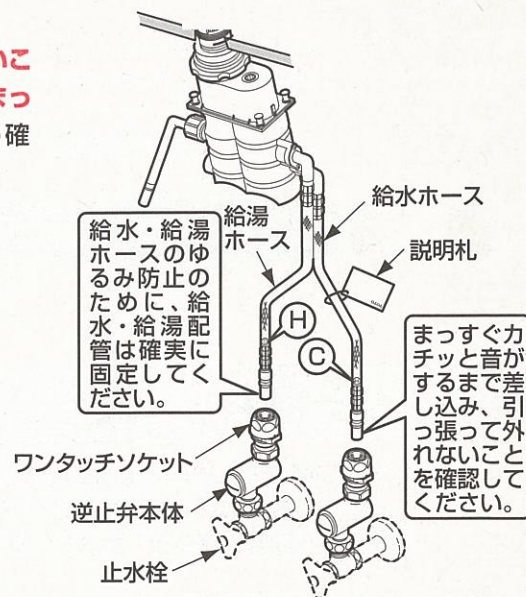
注意

給水・給湯ホースの緩み防止のため、給水・給湯配管は動かないように確実に固定してください。

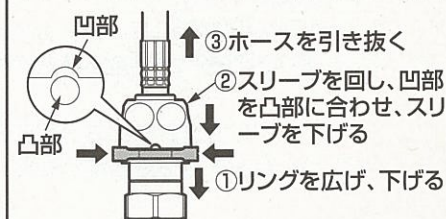
取付け後の確認

重要

- ホースをまっすぐ引っ張って外れないこと
- 奥まで確実に差し込まれていること
- リングがセットされていること

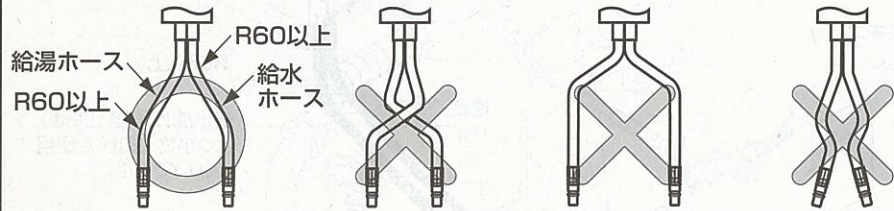


<ワンタッチソケットを取り外す場合>



給水・給湯ホース施工上の注意点

- ホースを**必要以上の力で曲げて折らないように**注意してください。
万一折れた場合は、指でつまんで元通りにしてください。
- ホースの折れに、ご注意ください。
ホースの**最小曲げ半径は60mm**です。それよりも小さく曲げて使用しますと、ホースが折れ、折れた部分で早期破損を生じる可能性があります。
- ホースを**水栓本体端面から極端に屈曲して施工しないで**ください。
- ホースを**無理に引っ張らないで**ください。ホースが折れる可能性があります。
- ホース同士の**不要な接触は避けて**ください。
外部補強層の摩擦による外傷でホース性能の劣化の可能性があります。



2.シャワーホースの取付け

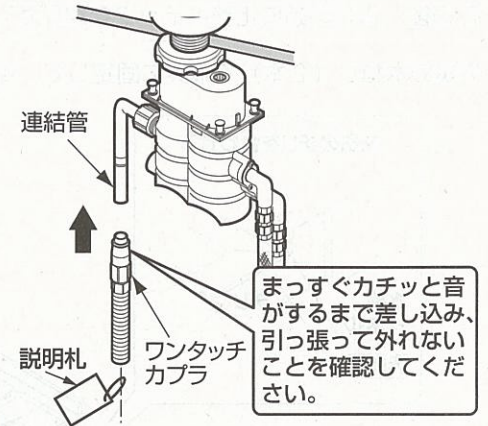
一般地用の場合

ワンタッチカブラを連結管に**カチッ**と音がして、それ以上差し込めなくなるまで**まっすぐ**差し込む。

注意

異物の付着がないことを確認してください。

※この際、同梱の「ワンタッチカブラ取付け方法」の説明札を必ずシャワーホースに通してください。



取付け後の確認

重要

- 溝が隠れていること
- グリーンのスリーブが5mm程度出ていること
- ワンタッチカブラをまっすぐ引っ張って外れないこと



<ワンタッチカブラを取り外す場合>

-
- スリーブ
- ①グリーンのスリーブを押し込む
 - ②ワンタッチカブラを引き抜く

寒冷地用の場合

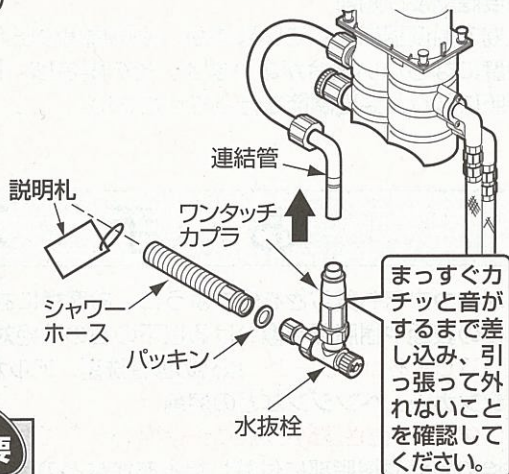
- ①シャワーホースを水抜栓に接続する。
- ②連結管にフックを通す。

注意

- パッキンが入っていることを確認してください。
- 異物の付着がないことを確認してください。

- ③ワンタッチカプラを連結管にカチッと音がして、それ以上差し込めなくなるまでまっすぐ差し込む。
- ④フックを本体側水抜きコックに取り付ける。

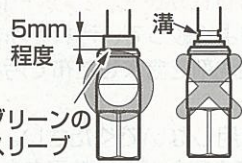
※この際、同梱の「ワンタッチカプラ 取付け方法」の説明札を必ずシャワーホースに通してください。



取付け後の確認

重要

- 溝が隠れていること
- グリーンのスリーブが5mm程度出ていること
- ワンタッチカプラをまっすぐ引っ張って外れないこと

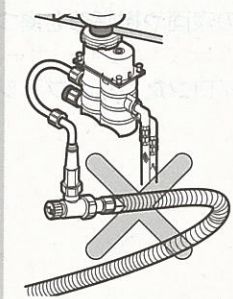


<ワンタッチカプラを取り外す場合>

- ①グリーンのスリーブを押し込む
- ②ワンタッチカプラを引き抜く

注意

シャワーホースの水抜栓の取付方向に注意してください。(シャワーホースが曲がっていたら直してください)

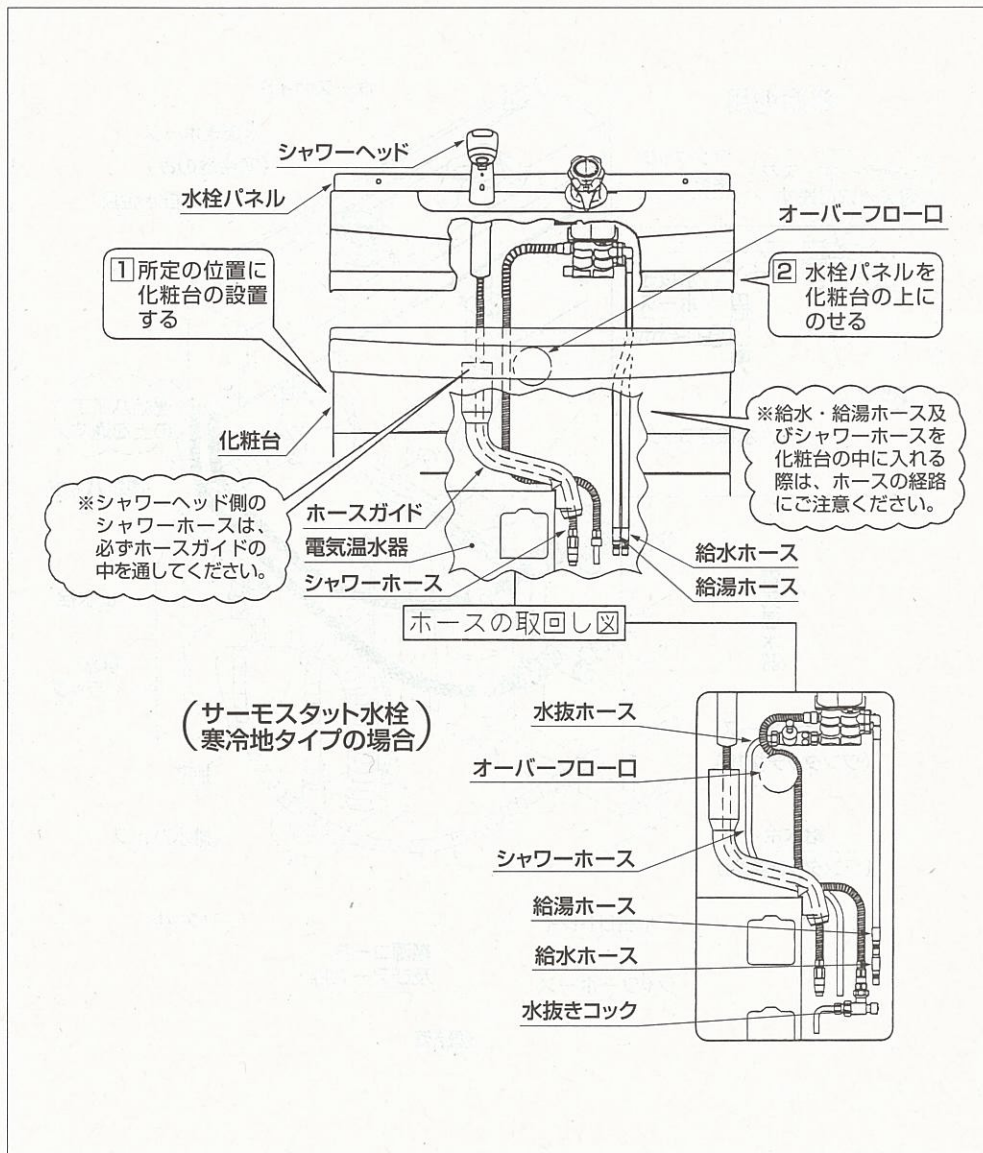


器具の取付け

1. 給水管内の清掃

器具を取付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などは完全に洗い流してください。

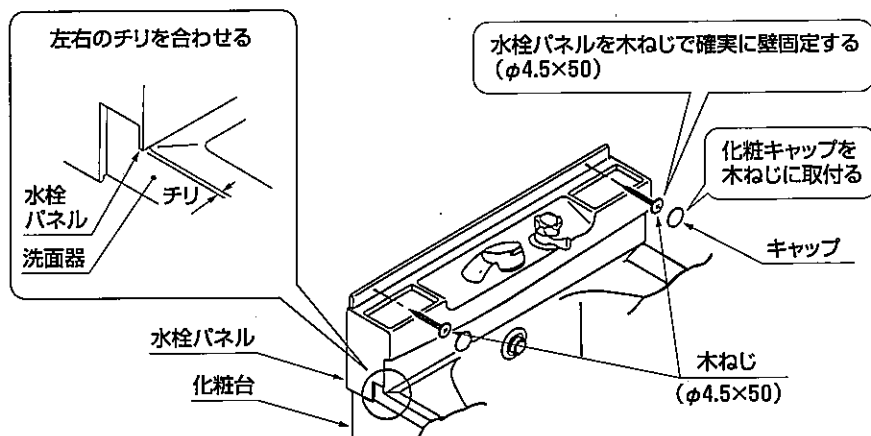
2. 水栓パネルを化粧台の上に仮置きしてください。



3. 製品の取付け

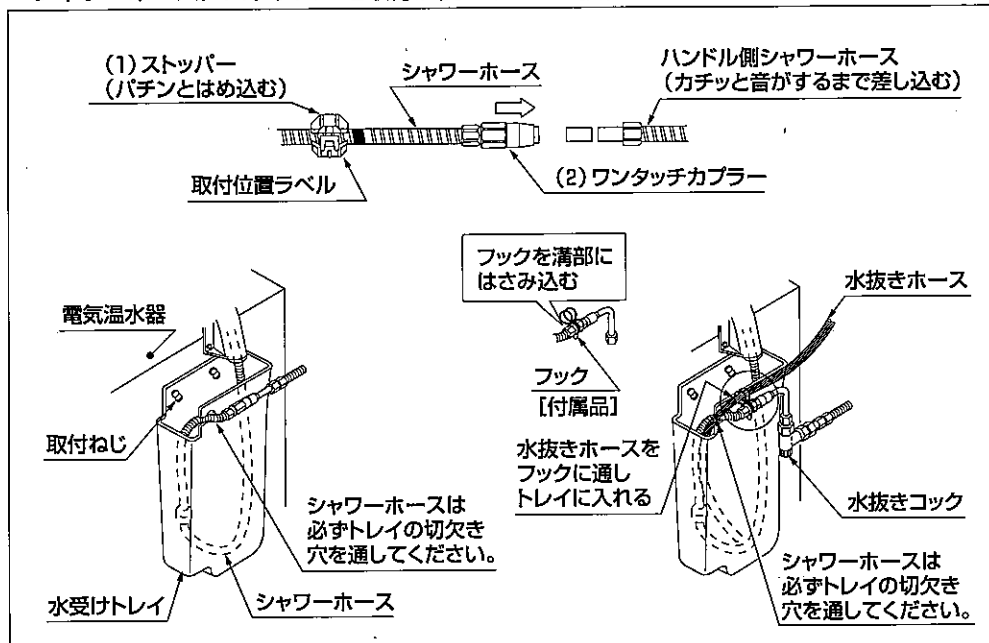
水栓の取付している水栓パネルを化粧鏡側に同梱の木ねじ（タッピンねじφ4.5×50）にて2ヶ所取付けてください。
この後、ねじの頭に化粧キャップをかぶせてください。

付属の木ねじ（2本）で確実に固定して、化粧キャップをはめ込んでください。



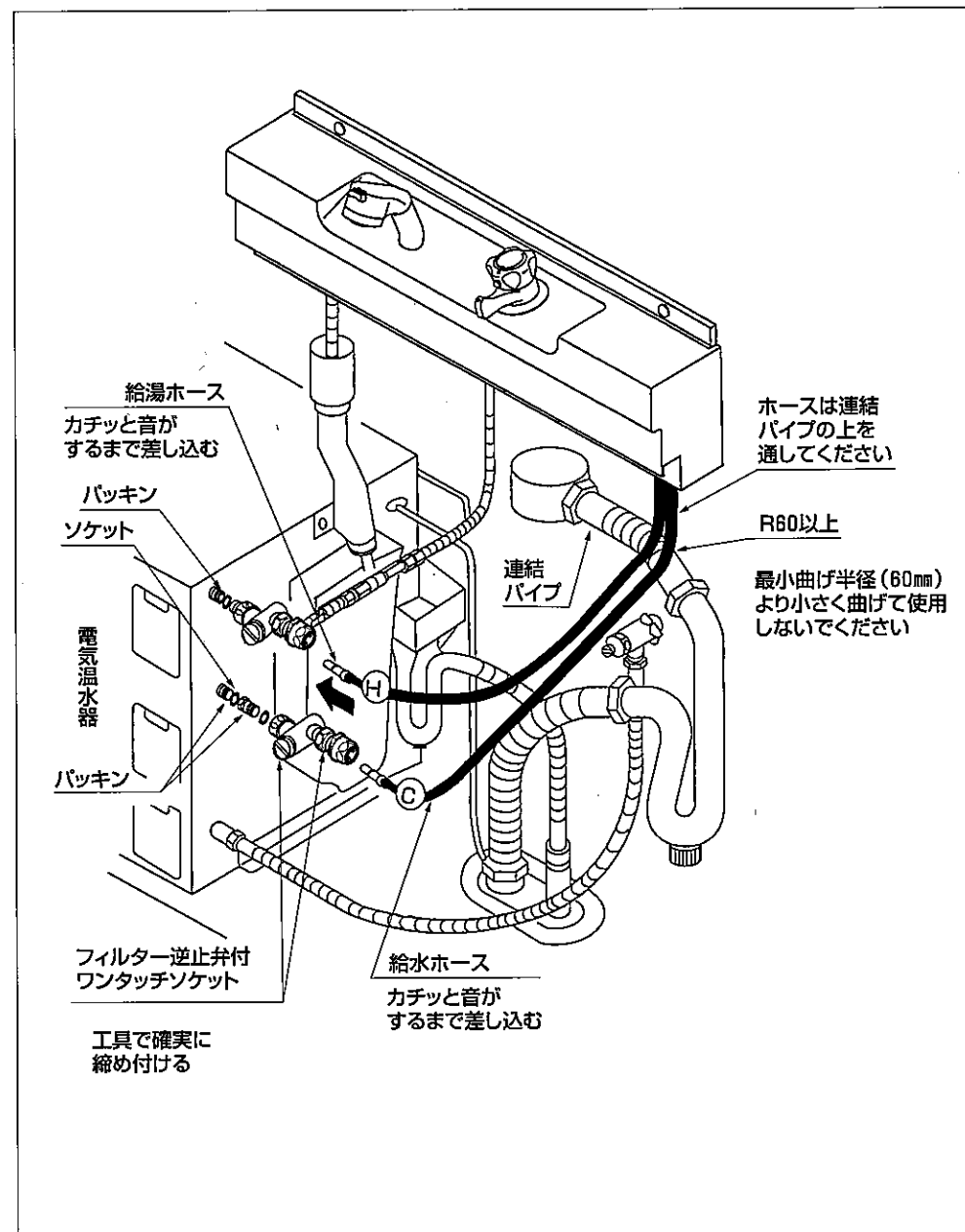
4. シャワーホースの接続及び水受けトレイの取付け

シャワーホースにストッパーを取付け後、ホースを接続し、下図のように入れてください。



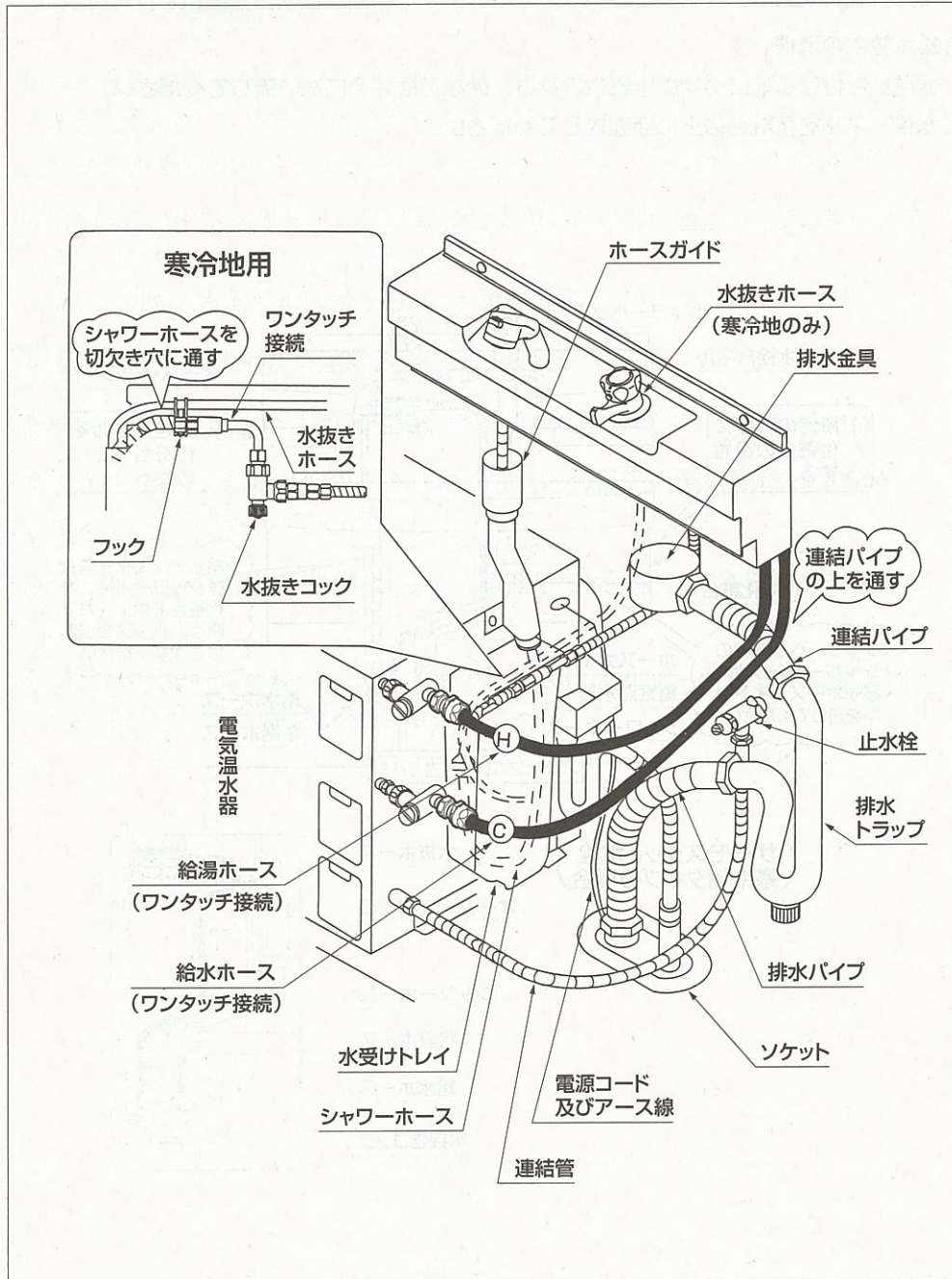
5. 給水・給湯ホースの取付及び施工上の注意点

(1) 同梱のワンタッチソケットを止水栓に取付けてください。
次に給水、給湯ホースをワンタッチソケットにカチッと音がするまで差し込んでください。



6. 取付完了図

下図のように接続されていることを確認してください。



取付後の調節

1. フィルターの掃除

フィルターが詰まると吐水量が少なくなったり、水又は熱湯しか出なくなったりする等十分な機能が発揮されなくなります。器具取付け後は「取扱説明書」の、手入れのしかたをご参照になり、必ずフィルターを掃除してください。

又、お客様にも時々掃除していただくようご説明ください。

2. 温度確認及び調節

工場で温度調節をしていますが、取付現場の圧力状況等によって、目盛りどおりの吐水温度にならない場合があります。その場合は、「取扱説明書」の温度調節のしかたをご参照になり、温度調節を行ってください。

お手入れ

器具がいつまでも美しさを保つように、お客様にお手入れ方法をご説明ください。

1. 水栓の表面や樹脂部を傷つける以下のものは絶対に使用しないでください。

- ・TOTO水あかクリーナー以外の酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤
- ・シンナー、ベンジンなどの溶剤

もしタイルを酸性洗剤で洗った場合は、すぐにタイル及び器具を十分水洗いしてください。

2. 水栓の表面や樹脂部に付着した水あかななどの汚れ落としにTOTO水あかクリーナーのご使用をおすすめします。

TOTO水あかクリーナーは水栓に傷をつけずに汚れを効果的に除去します。

お求めはお近くのTOTOショールームもしくはTOTOパーツセンターにお尋ねください。

3. 軽い汚れの場合は水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って、汚れをふき取ってください。ひどい汚れの場合は、適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取った後、水洗いし、からぶきしてください。

4. 水栓の表面や樹脂部を傷つける以下のものは使用しないでください。

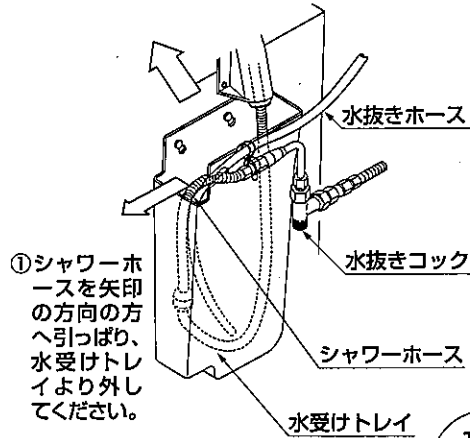
- ・TOTO水あかクリーナー以外のクレンザー、磨き粉など粗い粒子を含んだ洗剤
- ・ナイロンたわし、ブラシなど

寒冷地用水抜方法

寒冷地用の場合は、器具内の水を抜くため、水抜きコックを設けております。凍結のおそれのある時期に施工された場合は、水抜き栓の操作とあわせて、次の要領で水抜きをしておいてください。また、お客様にも水抜き方法をご説明ください。

水抜き方法

②水受けトレイを外してください。
一度上げて手前に引いてください。



●水抜きの際、ハンドシャワーを振ると中の水が抜けやすくなります。

※水抜きコックを開ける時は受皿などで受けてください。

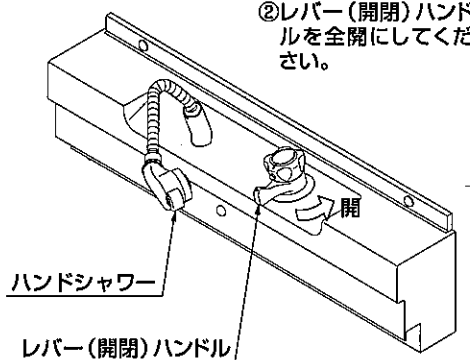
※水抜き後は必ず水抜きコックを確実に閉めてください。

※水抜き後は必ず水受けトレイを元にセットしてください。この時ホースは切欠部へ入れてください。

1

①ハンドシャワーをストップするまで引き出してください。

②レバー(開閉)ハンドルを全開にしてください。



2 3

②温度調節ハンドルを“H”側いっぱいに戻し、シャワーヘッドから水が出なくなってから更にハンドルを“C”側いっぱいに戻す。

